

鯖江市議会報

第249号

令和6年
5月24日発行



【今号の表紙】

空くんのお母さん さん提供
きらめきロード中河



鯖江市議会を
もっと詳しく！

■ 第444回 3月定例会	2
■ 副市長2人制に関する討論	7
■ 一般質問	8

第444回 3月定例会

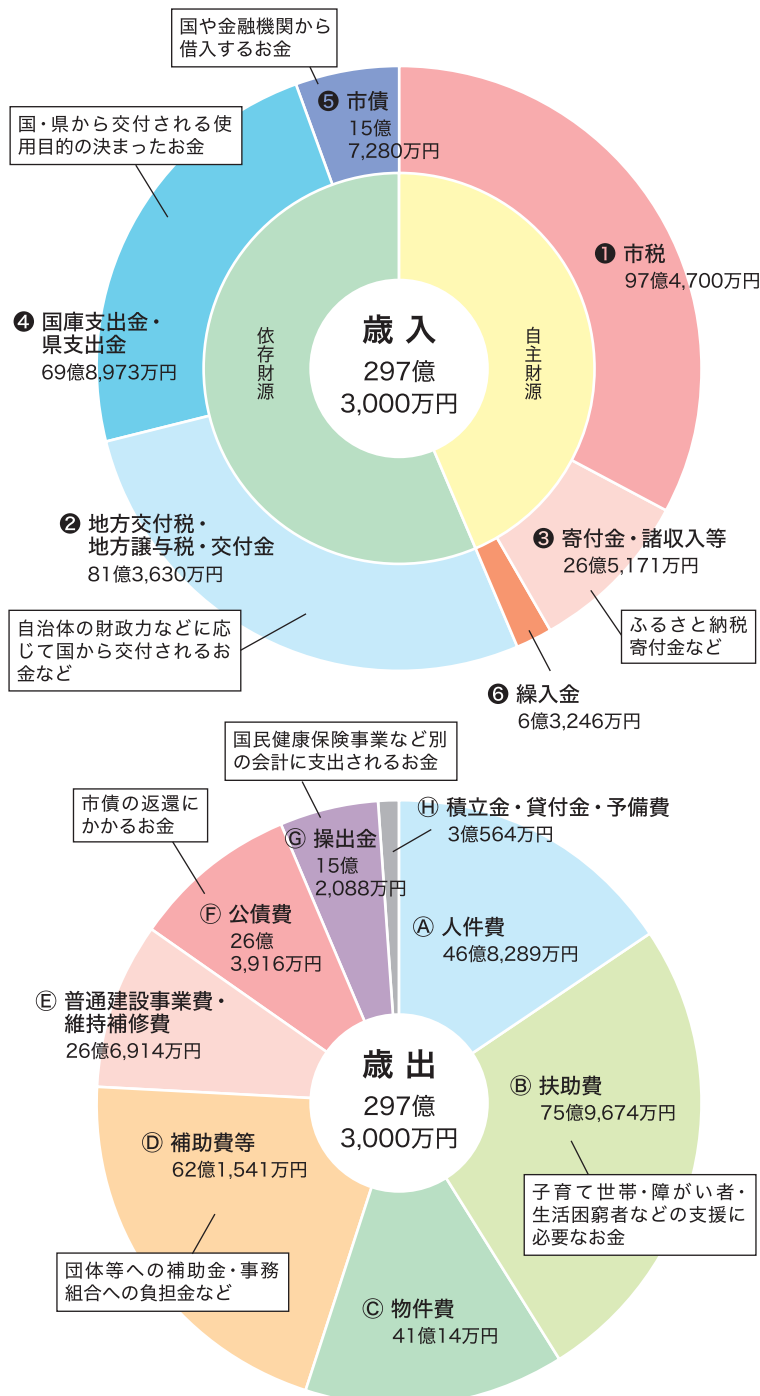
【会 期】 2月21日～3月21日(30日間)

【議決内容】 市提出議案29件を可決、1件の専決処分を承認、10件の人事案件に同意・異議なしとしたほか、陳情1件を審査しました。3つの常任委員会の審査内容はP.4～P.6に、全議案の議決の詳細はP.14～P.15に記載しています。

令和6年度 予算案を審査

一般会計予算 297億3,000万円

令和6年度の一般会計の予算規模は、297億3,000万円。前年度比5.1%の増で、過去最大規模となりました。市制70周年という大きな節目を迎える令和6年度に、持続可能な発展へつなげ、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを目指して審査を行いました。



鯖江さん家の家計簿

市の一般会計予算を一般家庭の家計簿に例えてみました。



〈年間収入 595万円〉

① 給料(基本給)	195万円
市税	
② 給料(諸手当)	163万円
地方交付税・地方譲与税・交付金	
③ 副業収入	53万円
寄付金・財産収入・使用料など諸収入	
④ 親からの援助	140万円
国庫支出金・県支出金	
⑤ ローン(借入金)	31万円
市債	
⑥ 貯金の取り崩し	13万円
繰入金	

〈年間支出 595万円〉

① 食費	94万円
人件費	
② 医療費・介護費など	152万円
扶助費	
③ 光熱水費・日用品など	82万円
物件費	
④ 町内会費・税金など	124万円
補助費等	
⑤ 家の改修・車の修理代など	53万円
普通建設事業費・維持補修費	
⑥ ローンの返済	53万円
公債費	
⑦ 子どもへの仕送り	31万円
繰入金	
⑧ 貯金・その他	6万円
積立金・貸付金・予備費	

*金額は端数処理をしています。

*金額は予算額の5,000分の1で計算し、端数処理をしています。

予算案の一部

子育て応援物価高騰 対策給付金事業

2億4,600万円



子育て世帯の経済的な負担軽減のため、0歳～18歳の子がいる家庭に対し、子ども1人当たり給付金2万円を給付する。

デジタル決済消費喚起 事業

7,265万円



地域経済の活性化を図るため、ふくアプリ内ふくいはいびコインを利用してプレミアム付デジタルポイントを発行する。

クリエイティブ教育都市 事業

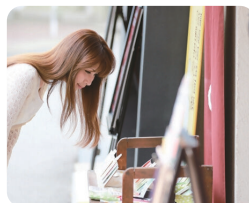
183万円



児童のプログラミング技術の習得を目指し、専用パソコンを利用したクラブの実施に加え、カリキュラムを実施するパイロット校を選定する。

街なか交流施設事業

340万円



鯖江駅前ビルの空き店舗を借り上げ、お試し型のアンテナショップができる施設に整備し、新たな賑わいの拠点にする。

⇒P.5

JK課10周年記念事業

230万円



記念すべき10周年企画として、JK課10年の歩みや活動風景を通じて鯖江市に興味をもってもらうイベントを実施する。

民間活力ですいすい スイミング事業

1,720万円



令和5年度の2校(片上、北中山)に4校(神明、鳥羽、豊、河和田)を追加し、6つの小学校で、水泳授業に民間事業者を活用する。

3R教育推進事業

696万円



地域おこし協力隊インターン制度を活用して廃棄物削減に取り組む隊員を委嘱し、生ごみ分解処理容器のモニターへの支援を行う。

保育士確保・定着支援 事業

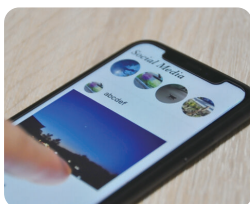
2,398万円



保育士の確保や掘り起こし、労働環境の改善による離職防止や保育職の魅力の発信を、合計14の事業により総合的に実施する。⇒P.6

Instagram活用事業

291万円



インフルエンサーの訴求力・影響力を活用した市の魅力発信や、インフルエンサーの養成や映えスポットを作るためのワークショップを開催する。

越前鯖江デザイン経営 スクール事業

450万円



持続可能な地場産業の確立を目的にスクール事業を開催し、多方面でのプロモーションを展開することで産地企業へのPRにつなげる。

*金額は端数処理をしています。

総務委員会

【議案第19号】 鯖江市 副市長定数条例の一部改正について

どうして今、副市長が2人必要なのか？

説明 多様化する行政課題に、的確かつ迅速に対応する体制の強化を図るため、副市長の定数を2人以内としたい。

問 北陸新幹線 金沢・敦賀間開業に伴った事業を展開する敦賀市や越前市のように100年に一度のまちづくりに対応しなければならない状況であれば理解できるが、これまでの行政課題解決のため、4年間で6千数百万円もの人件費をかけてまで副市長を2人にする必要性を全く感じない。

副市長は、市長が掲げる政策や施策の一番の理解者であり、部局を超えた調整役として、部課長や職員を牽引する重要な役割を担うべき人材と思われるが、1人体制では困難という認識か。

答 市長 鯖江市も他の自治体と同様に、人口減少という課題が新たに生まれ、また、コロナ禍で、これまでのような市民活動が思うようにできなかった3年間をいかにして取り戻していくのか。他市とは違った意味で、大きな課題があると認識している。そして、今後、選ばれる鯖江を目指す中において、『子育て、市民主役、女性活躍』といった施策に対しては、2人体制の中、スピード感をもって対応、推進していかなければならないと考えている。

【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

現在の東部地区用の防災倉庫を
どこに、いつ移設するの？

320万円

説明 片上、北中山、河和田地区の避難所開設時に使用する資機材は、現在、上河端町の高速道路高架下にある防災倉庫に集約しているが、円滑な避難所運営のためには、それぞれの避難所に分散して配置することが適切であり3地区の区長会や公民館長と協議しながら、できるだけ早い時期に移設したい。

意見 動力ポンプなど備品の一部には、バッテリー切れで、起動しないものもある。保守点検を徹底するとともに、町内や地区の防災訓練で活用してもらうことで、バッテリー切れなどの確認も兼ねることができる。区長などに貸出申請手続きを周知してほしい。

【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

令和6年度正規職員の人件費増加の
要因は？

約30億148万円

説明 特別職を除く全会計における正職員の人件費について、令和6年度の人件費の合計額は、30億148万円1千円で、前年度と比べて、1億4千849万円の増額となった。

問 増加した主な要因は。また、給料等の水準について、他市と比較して、どのように認識しているか。

答 前年度と比較して、職員が13名増加したこと。令和5年度の人事院勧告に伴う若年層に重点を置いた給料表の引上げや期末手当などの支給月数を引上げたことが大きな要因である。

また、職員の処遇改善の一環として、令和6年4月採用職員の初任給を大学卒、短大卒、高卒すべての区分で、それぞれ3号給上位に格付けした。このことにより、県内自治体では福井県、福井市に次ぐ格付けとなり、他市と遜色ない水準に達していると認識している。



【議案第14号】 鯖江市犯罪被害者等支援条例の制定について

犯罪被害者に幅広い支援を！

説明 犯罪被害者等の権利や利益を保護するとともに、被害の軽減および回復を図り、市民が安心して暮らすことができる地域社会の実現に向けて、新たに条例を制定する。

問 支援策の一つとして、見舞金の支給があるが、県が支給する支援金とは別に支給するのか。

答 要件を満たす場合は、県と市の両方から支給される。また、所得制限がある県の制度とは異なり、本市では、所得制限を設けていないため、県の制度を活用できない場合でも支給される。例えば、県の遺族生活支援金60万円に対し、市の遺族見舞金は、30万円であり、県より少額であるが、被害に遭われた方に対して、幅広く支援することができると考えている。

産業建設委員会

【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

ごみ処理費用が
増加するのはなぜ？

約2億4,211万円

問 ごみの全体量は減少しており、市民による分別が進んでいる中で、令和6年度の処理費用が前年度に比べ約1,112万円も増加している理由は何か。

答 可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶・ペットボトル等の資源物の収集業務委託費に加え、犬・猫等の動物死体の回収・焼却処理費や、不法投棄ごみの処理費および河川一斉清掃に係るごみ収集運搬業務の委託費を含めた費用である。ごみなどの回収・焼却に係る燃料費および人件費高騰の影響や、充電式電池を含む製品の回収開始に伴う経費などにより増額となっている。

なお、充電式電池を含む製品の回収開始については、令和4年8月に発生した不燃ごみに混入したリチウムイオン電池を原因とする鯖江クリーンセンターの火災を受け、再発防止のために新たな回収区分として追加することとなった。



【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

市営住宅のバリアフリー化は？

2,650万円

説明 鯖江市営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅定次団地B棟の外壁の改修工事を実施する。

問 市営住宅の入居者は高齢化しているが、長寿命化計画には、バリアフリー工事も含まれるのか。

答 現在の長寿命化計画は、屋上や外壁などを再塗装することで、建物の構造体を長寿命化するための工事を想定しており、エレベーターの設置や居室のバリアフリー化などの高齢入居者への対応については、次の長寿命化計画や個別の補助事業などで検討していく。

問 現在、市営住宅には多くの高齢者が入居している。低層階に空きがなく、高層階への移転となった場合は、バリアフリー化されていないと、高齢者に大きな負担がかかるのではないか。

答 入居者の要望は確認しており、希望に沿った部屋を紹介するなど、高齢者をはじめ入居者に寄り添った内容で移転を進めている。

【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

街なか交流施設事業とは？

340万円

説明 鯖江駅前周辺への出店を検討している事業所や団体が、鯖江駅前の空き店舗を活用してお試し型ショップを出店できるよう整備する事業である。新たな客層の誘客を図るほか学生を中心とした若者や市民の交流スペースおよびイベント時の地場産品PRの場として活用することで、鯖江の新しい賑わいの拠点とする。

問 単に地場産品を販売する店ではなく、お試しショップとすることは有効だが、今後どのように事業を展開していくのか。

答 店舗は1ヶ月単位で入れ替え、出店への挑戦や商品の試験販売など、新境地開拓のきっかけとなるような活用を想定している。事業者にとっては新たなチャレンジができ、来訪者にとっては訪れるたびに新しい変化を楽しむことができる事業としていく。

【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

多面的機能支払交付金事業費
とは？

約1億6,998万円

説明 農地や農業用排水路などの農村環境の保全向上活動や、改修・補修による農業用施設の保全管理および長寿命化を行う組織に対して支援を行うものである。

問 対象となる組織はいくつあり、具体的にどのような活動を行っているのか。

答 現在7団体あり、農振農用地の草刈りや水路の泥上げ、水路や農道の補修、および水路の更新などの長寿命化についての活動を行っており、面積に応じて補助金を支払っている。



教育民生委員会

【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

保育士確保・定着支援事業 とは？

約2,398万円

説明 新卒保育士の確保や潜在保育士の掘り起こし、労働環境の改善による離職防止および保育職の魅力の発信を総合的に実施するもので、保育士等への巡回支援事業など5つの新規事業を追加し、合計14の事業を行うものである。

問 ワクワク子育て日本一のまちという高い目標を掲げた中で、保育士の確保を課題として挙げているが、必要とされるニーズに対応できる保育士を確保できる見込みはあるか。

答 配置基準を満たす保育士の人数は、確保しているが、預かる児童の低年齢化、気がかりな児童の増加などに対応するため、配置基準以上の保育士や支援員について、現在、募集をしているところである。



ワクワク子育て
日本一を目指して

【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

中学校施設整備費について

約5,539万円

説明 令和7年度から8年度に予定している鯖江中学校長寿命化改修に伴い、鯖江中学校から仮校舎となる鯖江高校丹南キャンパスへの引越・備品購入・管理等に係る経費である。

問 引っ越しに伴い、通学、部活動の活動場所など、色々な課題があると思うが、それらの現状は。

答 現在、施設内の教室等の区割り変更等の工事をしており、部活動の活動場所については、高校側と調整中である。

また、有定橋を通る県道は、400人ほどの生徒が通行する見込みであり、自転車も歩行者も通行可能な、道路北側の自歩道を通るようにする予定であり、当該自歩道の街路樹は、安全確保のため県に依頼し、4月以降に一部撤去してもらうこととなっている。

課題について、一つ一つ解決し、その都度、関係者へ説明しながら進めているところである。

【議案第1号】 令和6年度鯖江市一般会計予算

保育所施設整備費とは？

約2,167万円

説明 神明地区公立認定こども園の整備に関する基本設計および実施設計、敷地測量、地質調査における業務委託にかかる費用である。

意見 こども園の建築は、大規模な工事になると思うが、概算事業費はいくらくらいか。
また、今後、議会に説明するなど丁寧に進める必要があると思うが如何か。

答 全体で11億円前後を見込んでいる。より良いこども園とするため、議会や、神明保育所および神明幼稚園の保護者、地域の方などに対して、丁寧に説明しながら進めていきたい。



より良いこども園を

【議案第2号】 令和6年度鯖江市国民健康保険事業特別会計予算

国民健康保険証とマイナンバーカードの一体化について

問 紙ベースでの国民健康保険証の交付は、令和6年7月の一斉交付が最後となるが、紙ベースの保険証を廃止することなどについて、どのように周知していくのか。

答 広報さばえ等に情報を掲載するほか、交付する保険証に同封するチラシの中で、今回が、紙ベースでの最後の交付であること、マイナンバーカードへの紐づけのお願い、また、マイナンバーカードを持っていなくても、保険証の代わりに届く、資格確認証を使用することで、病院を本来の負担割合で利用できることなどを周知する予定である。



マイナンバーカードとの一体化の周知を

副市長2人制に関する議案に対して、討論が繰り広げられました

議案第19号 鯖江市副市長定数条例の一部改正について

多様化する行政課題に的確かつ迅速に対応する体制の強化を図るため、副市長の定数を2人以内としたい。

反対



8名

- 東井議員：鯖江市の人口規模で、また4年間で6千万円以上の人件費をかけてまで副市長2人制とする必要はない。副市長をもう1人必要とするような大きな事業はない。
- 大門議員：副市長にかかる人件費を職員の採用増、待遇改善に充てるべき。十分に議論すべき案件であり、市長選挙で公約に掲げて市民に堂々と訴えるべき。
- 石川議員：数年前からある市の課題に対して、副市長が増えたからといって結論が出せるのか。歳入不足の中で副市長の人件費をさらに増やすことに疑問を感じる。課題を絞って対応に当たるのであれば副市長でなくてもよいのでは。

- 酒井議員：現状維持ではなく新しい風穴が開き、市政をいい方向に変える可能性に期待したい。
- 帰山議員：組織としてのマネジメント力を強め、課題に迅速に対応するための効果が期待できる。
- 江端議員：2人がそれぞれの役割を担い、また手を取り合うことで、諸課題に力強く取り組める。

賛成



11名

可決

議案第31号 鯖江市副市長の選任について

副市長の定数を2人以内に改めたことに伴い、女性活力人権推進室長、教育政策・生涯学習課長、「めがねのまちさばえ」戦略課長、教育委員会事務部長などの要職を歴任されてきた服部聡美氏を選任したい。

反対



9名

- 大門議員：候補者は人格、識見ともに優れているが、もう1人は国や県から招く方が鯖江市のためになる。
- 東井議員：大きな課題のない今ではなく、現副市長の後任として就任すればよいのでは。
- 酒井議員：役職が変わったからといって子育て支援や女性活躍推進が果たせるのか。
- 帰山議員：内部ではなく、国や県、民間など、外部から人材を求めることが業務改善につながるのでは。
- 西野議員：停滞感のある現状を打破する必要がある、同様の立場の2人が副市長となることには慎重であるべき。
- 田中議員：内部昇格によるコスパの問題を考え、副市長の仕事を総括したうえでよく議論すべき。
- 石川議員：議会を混乱させる人事案件ではなく、すべての方が賛同できる人事案件を出して初めて効果が出る。今回の議案提出で議会を混乱させた市長の責任は非常に重い。

- 福原議員：迅速に事業推進を図るには、市の業務を熟知した市の職員からの選任が望ましい。
- 加藤議員：候補者の資質、力量に疑う余地はない。
- 堀川議員：人口減少という難題を抱えており、副市長が役割分担や協力しながら事業を進めることで成果が期待できる。

賛成



10名

同意



※他ページに関連記事があります (P.4 総務委員会、P.13 一般質問)

ここが聞きたい！

一般質問

一般質問とは？

市の様々な課題等について、議員が市長や理事者に考えを聞くものです。議員は政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。



ページ	質問者	質問内容	ページ	質問者	質問内容
p.8	にしの 西野 ゆか 有香	1.防災体制の強化について 2.子どもの権利条例の制定について	p.11	そら 空 よしひで 美英	1.市内中学校で発生した「いじめ」について 2.JK課について 3.動物愛護について
p.9	はやしした とよひこ 林下 豊彦	1.鯖江市の防災危機管理について 2.ゼロカーボンシティの実現について	p.12	みむら しょうじ 三村 尚司	1.物価高騰に伴う公共工事の現状について 2.鯖江市の上下水道の現状について
	さかい ゆきこ 酒井 友季子	1.地震による災害について 2.地区公民館の利用について 3.ワクワクプロジェクトについて		つちだ ひかる 土田 光	1.ワクワク子育てで日本一のまちについて 2.子育て世代に選ばれるまちになるために 3.市内公立保育士の労働環境全般について 4.地元建設業者の業務環境について
	かとう まさる 加藤 優	1.公共工事の平準化について 2.食品ロス削減への推進について		きむら あいこ 木村 愛子	1.鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略から 2.公共施設の活用について 3.人づくり、地域づくりに文化行政を
p.10	ほりかわ ひでき 堀川 秀樹	1.鯖江市の鳥獣害対策について 2.能登半島地震を踏まえて		たなか よしゆき 田中 良幸	1.新しい社会教育・生涯学習の推進について 2.JK課の今後について 3.新幹線開通後の二次交通について
	ふくはら としひろ 福原 敏弘	1.鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略（素案）について 2.鯖江市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画（案）について	p.13	とうい ただよし 東井 忠義	1.税金の無駄遣いについて 2.子どもの貧困について 3.産後うつと育児休業取得について 4.重層的支援体制と福祉総合相談室について
	かえりやま あきお 帰山 明朗	1.「市民主役で日本一活気あるまち」を目指す取組について 2.「第2期教育大綱」の実現に向けた新しい社会教育・生涯学習の推進について		えばた かずたか 江端 一高	1.財政面から市政を問う
p.11	だいもん よしかず 大門 嘉和	1.窓口業務の直営方式について 2.公共交通体系について	※質問内容のうち、下線が引かれたタイトルは、左側に記載のページに詳細を掲載しています。		



にしの ゆか さばらぼ
西野 有香〔SABA LABO〕



子どもの権利条例について

問 市民主役のまち鯖江において、まちを構成する大切な一市民であり次代を担う子どもたちが安心して自分の言いたいことが言える環境をつくること。家庭、学校、地域の中で子どもが主体となって活動している場があること。苦しい状況にある子はもちろん、子ども自身が持つ大切な権利に関する情報がしっかりと広く浸透していることは何より大切。子どもの権利条例制定の機運がかなり高まっている。市長の考えは。

答 市長 鯖江市としても、こどもまんなか応援サポーター宣言都市として子どもの権利については尊重すべきものであると認識。子どもたちの生きる力と豊かな心を

育み、誰ひとり取り残さずに、健やかな成長を社会全体で後押しできる鯖江市であるために、子どもは権利の主体者であるということを明示した子どもの権利条例については、来年度の条例化に向け取組をしていきたい。

問 鯖江らしい条例とするには、制定までのプロセスがかなり重要。どのように市民の意見・子どもたちの意見を取り入れていくのか。

答 市民団体「子どもの権利条約の条例化を考える会」にここSABAE様から、アンケート調査結果とご提言をいただいた。その結果は、まさに子どもたち・子育て当事者の意見で、条例制定の中で取り入れるべきもの。鯖江らしく市民協働で進め、子どもや若者、子育て当事者の意見を聞き、その視点に立った議論を進めていくことはもちろん、庁内の関係各課も入れた横断的な体制で取組を進めていきたい。



はやした とよひこ
林下 豊彦 [新清風会]



鯖江市の防災危機管理について

問 災害時の水やトイレについての対策や準備はしているか。

答 水は必要量を確保している。既設のトイレは機能しなくなるということを想定して、洋式トイレに処理袋をセットし使用する災害用排便処理袋、また、便座と処理袋がセットになった簡易トイレなどの備蓄を行っている。さらに、県内事業者と自走式水洗トイレの提供に関する協定も締結している。

問 防災時協力井戸や道路の融雪装置を手動で汲み上げる等の防災時に地下水を活用する為の調査や研究はしているのか。

答 地下水の活用は災害時の水の確保につながる有効な手段と考え、先進的な事例を参考にしながら研究を進める。

問 能登半島地震から避難訓練の大切さを再認識したが、降雪時期や寒冷時の避難訓練は実施しないのか。

答 冬季の災害は、雪や寒さが足かせとなり、人命救助、避難行動、避難生活など、様々な場面で夏場の災害以上に人手や装備、時間を要することが想定される。冬場の避難訓練の必要性については十分認識している。訓練の実施に向けて検討する。

意見 冬季の災害を想定して、避難所での行動や備蓄品の精査確認、水やトイレに対する先進的な取り組みの事例も参考にして、今考えられる準備を怠りなく行うよう要望する。

【その他の質問】 ・ゼロカーボンシティの実現について



さかい ゆきこ
酒井 友季子 [ふくいの党・鯖江]



地震による災害について

問 能登半島地震から得られた市の課題とその課題解決方法は。

答 今ある備蓄の多くは市の防災拠点施設にあるが、今後は有事の際にすぐに利用できるよう各指定避難所に移していく。避難所管理運営マニュアルの見直しを行い、防災訓練は今後も継続して行う。

問 今後いつ起こるかかわからない地震の備えとして、地震の2次災害で起こる火災による焼失を防ぐため「感震ブレーカー」の補助を検討して欲しい。

答 普及啓発を図るとともに、補助についても早急に検討していきたい。

地区公民館の利用促進について

問 地区公民館の課題と令和6年度の事業内容は。

答 「利用者の固定化」「若者の利用が少ない」などの課題がある。「ぐるっと公民館事業」「子どものびのび広場整備事業」など、これまで利用が少なかった世代の利用も促していきたい。

問 若者の利用促進案としてバスケットボールやバレーボールなどの備品を地区公民館に設置してはどうか。

答 何があればいいか各公民館に意見を求めながら検討していきたい。



バスケットボールなど
備品で若者利用促進を



かとう まさる
加藤 優 [公明党]



地域を守る建設土木工事の担い手確保のために

問 公共工事の平準化のために債務負担行為の積極的な活用は。

答 市が発注する土木工事は、現状、河川工事等の非出水期に工事期間が制限される工事、例えば護岸工事等や、耕作期に施工時期が大きく制限を受けるような工事について債務負担行為の設定を検討している。今後、債務負担行為の設定も考慮し、施工時期の平準化に積極的に努めていきたい。

問 公共工事の速やかな繰越手続きは。

答 これまでも、発注者、受注者が協議の上、年度末を待つことなく適切な時期に繰越手続きを行っている。働き方改革、2024年問題もあり適正な工期の確保に対応する。

問 食品ロス削減の住民運動の推進について①フードシェアリング②フードドライブ③コミュニティフリッジ④規格外農産物のそれぞれの対応は。

答 市の状況に合った対応をそれぞれに周知・啓蒙も含めて努めていく。「もったいない」「お裾分け」の好循環の拡大を目指していきたい。



食品ロス削減を目指して



ほりかわ ひでき
堀川 秀樹〔さばえ結の会〕



鯖江市の鳥獣害対策について

問 鳥獣害マスタープランというものはどのような取組なのでしょうか。

答 1人でも多くの市民が鳥獣害の問題を知り、被害対策の重要性を認識し、鳥獣被害対策のために自ら取り組める活動を見いだすヒントとなるような、そのようなプランになっている。

問 先月、鳥獣害対策の視察に行かせてもらった。獣により人がけがをしたり、被害を受けてしまったからでは遅いと思うが如何か。

答 鳥獣害対策に関しては、他自治体で、先進地等もあるので、そういった事例を研究して、取り入れられるところがあれば、鯖江市でも積極的に取り入れたいと考えている。



武雄市獣害施設の視察



ふくはら としひろ
福原 敏弘〔さばえ結の会〕



人口減少について

問 人口減少の問題点と対策は。

答 市長 総合戦略では、鯖江市の持つ地域資源を最大限活用することで、人口減少を可能な限り抑制することを目指している。特に社会増減の面では Uターン の促進をはじめとして、子育て施策や住宅施策と連携した定住促進が喫緊の課題と捉えている。市内外から選ばれるまちとなるために、地域ブランド力の向上に向けては、本市の新たなブランド戦略「つくる、さばえ」ブランドブックを作成して積極的に発信をしていくほか、イノベーション創出の場づくりについても、本年度の準備期間を経て来年度は本格的に始動していきたい。

問 介護サービスの事業所を対象として、自然災害や大規模感染症の発生等の業務に向けた業務継続計画(BCP)の策定、研修の実施、訓練の実施の対応は。

答 感染症や大規模災害が発生した場合、体力の弱い利用者においてサービス提供が困難になることは、生活、健康、生命の支障に直結する。非常時においても、利用者が必要なサービスを継続して受けることができるよう、市としても事業所の BCP 策定に対して、助言や適切な指導対応を行っていく。



非常時における
介護サービスの継続を



かえりやま あきお
帰山 明朗〔新清風会〕



「市民主役で日本一活気あるまち」を目指す取組について

問 嚮陽会館複合交流施設整備計画※への「市民主役所構想」は極めて重要だがどのように反映していくか。

答 令和5年3月、市民主役所検討会から市にいただいた「市民主役所構想」では、誰もが気軽に立ち寄ることができ、相談し、活動を後押しする拠点施設、市民主役所としての機能強化が必要との提案を受けた。さらにコンセプトとして、全ての市民団体、組織が集える場、力づける場、まとめる場、稼ぐ場、学ぶ場の切り口を設けて、必要な施設整備についての幅広いアイデアをいただいたところである。

また、特定の人物がいくつかの肩書を兼務して活動しており、市民主役の意識に格差が見られること、それから、交流の少なさから活動の広がりが見られず、多くの団体が抱える後継者不足につながっていることについても提言が盛り込まれていた。市もこの点は克服すべき重要なポイントと認識している。嚮陽会館複合交流施設整備計画は策定中だが、「市民主役所構想」を機能配置、あるいはゾーニングに落とし込み、提案いただいた「集える場、まとめる場、学ぶ場」とのコンセプトに合致するよう、制限のない形でのコワーキングスペースを確保するなど、市民活動を発展させる要素を取り入れたい。

※市は老朽化した嚮陽会館の施設改修に際し複合交流施設としてリニューアルする方針を決定。嚮陽会館の既存のホールに、屋内遊戯施設を設けるほか、鯖江市民活動交流センター(さばえNPOセンター)の機能を移す方向で現在、検討を進めている。



だいもん よしかず
大門 嘉和〔市民創世会〕



東口ロータリーの整備について

問 新幹線開業後、名古屋方面へのアクセスは高速バスの需要が増えることが予測される。東口は、高速バス、ツアーバスの集合所として最適な場所だ。鯖江駅発、武生駅経由の名古屋行き高速バスも実現可能ではないか。東口駅前広場と西口歩道の拡幅と乗降スペースの整備は、基本計画を生かして整備するべきではないか。

答 東西広場のみを整備した場合の事業費は約4億6千万円となる。また、国の補助事業に採択された場合、市の負担金として約2億6千万円程度となる見込み。しかし、東西広場のみを整備することは、設計の基本となる前提条件が異なることから効果的な整備にはならないと考えている。

サンドーム駅(仮称)の実現性は

問 当初の目標として並行在来線 ハピライン開業後2年。2026年と想定していた。周辺の宅地開発が進み、人口減が緩和できるのではないか。必要性和経済効果は。

答 ハピラインふくいの開業後の調査や周辺の駐車場の利用状況の調査結果を分析した上で、必要性について検討していきたい。



サンドーム駅(仮称)が検討されたスポーツ交流館北隣地



そら よしひで
空 美英〔市民創世会〕



市内中学校でのいじめ問題

問 第三者委員会の調査進捗と、報告前に条例化する理由は。

答 年度内に報告を終える予定。今後に備えるため調査報告前に条例化する。

問 第三者委員会からの報告公表について。

答 被害生徒側に対し調査結果の説明、関係者への説明、市長への報告説明、教育委員会で議題とする予定。公表は被害生徒側の意向や個人情報保護に配慮し手続を進める。

問 動物愛護について、環境課だけでなく教育面との連携意向は。

答 子どもの頃から命の大切さを学ぶ機会は情操教育としても大切。今後は教育方面とどういったことができるのか考えていきたい。

問 野良猫の避妊去勢手術補助金について新年度からの変更点は。

答 避妊去勢手術補助金額(手術費の半分)は、手術費の値上がりにより、雄猫6,000円/匹、雌猫9,000円/匹に変更。捕獲器貸出は動物愛護センターのほうで十分な数が用意されているので、市では購入していない。

【その他の質問】

・JK課の創設目的と経緯、活動総括、メンバーへのメンタルケアについて



みむら しょうじ
三村 尚司〔さばえ結の会〕



物価高騰に伴う公共工事の現状について

問 物価高騰により建設工事費が当初予算より膨らむ等のニュースが伝わるが、近年の建設工事コスト高の要因について市はどのような見解をお持ちか。資材価格の上昇をどの程度認識しているのか。

答 円安の影響による原材料費の上昇、世界的需要量の増加、原油高を背景に各種資材が高騰しているほか、労働人口減、賃金引上げで労務費単価平均は10年前と比べ1.7倍、資材価格はここ3年間で生コン約40%UP鉄筋70%UPと高騰している。資材価格の上昇は十分認識している。

問 公共工事は社会資本整備の担い手であると考え、国の今後の対策は。

答 原材料費高騰を踏まえ新たな価格体系の適応、適正な請負代金の設定、適切な工期の確保等、国から各都道府県に通達があった。鯖江市も同等の対応を図る。鯖江市工事請負契約約款第26条のスライド条項に基づき、協議の上、契約内容の変更で対応する。

【その他の質問】

・水道管の耐震化
・上水道施設の維持管理、整備
・下水道接続アンケートの経緯



物価高騰への適正な対応を



つちだ ひかる
土田 光〔さばえ結の会〕



建設事業者の業務環境について

問 公共工事を請け負うような市内建設事業者数の推移は。

答 現在、市に入札参加資格を登録している市内建設事業者は91社あり、5年で11社減少した。

問 令和6年度の予算では、一般会計の中で普通建設事業費の占める割合は6.3%だが、割合的に低いのではないかと。増加させていく必要があると思うが、市の考えは。

答 県内9市の平均値11.6%に比べ5.3%の開きがある。令和7年度には令和6年度の平均値を上回る水準になっていくことを見込んでいる。

問 建設測量コンサルタントのダミー事務所への今後の対応は。

答 現在、営業所の所在確認と申請書類の確認のみで把握しており、現地調査までは行っていない。しかし、入札の適正執行の観点でも、近隣市町でも調査を行っているところもあるため、今後、そのような調査も検討していきたい。



建設事業者の業務環境改善を



きむら あいこ
木村 愛子〔市民創世会〕



鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略から

問 少子化対応に結婚応援サポートが必要と考える、具体的な施策は。

答 「結婚新生活支援事業」をはじめ、「結婚相談事業」、「福井結婚応援協議会」の登録費用助成継続、出張相談会開催も予定。若い世代対象にライフデザインセミナーや乳幼児等とのふれあい体験を通し、将来に希望を描けるよう取り組む。

問 活気ある地域社会に向け、河和田の資源全体を連携させる施策は。

答 職人や地域住民と触れ合える環境の河和田地区は、エコツーリズムのモデル地区にもなり得る要素を十分に

備えている。新たな観光商品が増える、その磨き上げ、情報発信、更には地域内の連携を深める窓口の役割を市が担って、地域全体に新たな収益、また活力を生み出していきたい。

問 暮らしには文化も必要、文化行政をどう考えるのか。

答 教育長 文化は人と人とのつながり、結びつきを深めるとともに、多文化共生、お互いに理解し合い、尊重し合う、そういった役割も有している。

先人の皆様の英知で築かれた地域に伝わる食文化、伝統行事、風習など、私たちの生活に感動や精神的な喜びを与えてくれる固有の文化資源がたくさん息づいている。

感性豊かな子どもの頃から文化に触れ合える機会を多く創出し、新たな担い手を育成し、全ての市民の皆様が文化を身近に感じ、心豊かに暮らせる環境を整備していきたい。



たなか よしゆき
田中 良幸〔創造〕



JK課の10年をどう総括する

問 JK課創設から10年。起ち上げに加わったプロデューサーの女性スキャンダルも吹き出したが、10年間の活動の総括は。

答 ごみ拾いを行う「ピカピカプラン」、ローソンの新商品コラボ、若手パティシエグループと協働してオリジナルスイーツの開発など、活動は多岐にわたる。ピンク色と緑色のごみ袋、市の技術系女性職員の作業服のデザイン提案、交通安全教室に使用する信号機の製作などを通して、活動の趣旨自体がその後の市のSDGsの推進の取組、施策や事業の質的な部分に少なからず影響を与えたと理解している。

問 JKという言葉は、風俗産業をイメージさせる。課の

名称の変更、あるいは思い切って卒業(=廃止)という考えはないか。

答 JK課は高校生の自主性に基づくまちづくりの活動そのものを表現しているシンボリックな事業であり、そうした観点から、もう卒業というような考え方はあるいは予定はない。名前については、まちづくりの活動そのものを表現している事業であるということから、非常に大事な名前と考えている。

問 社会教育推進本部の設置が答申された。今後の具体的な動きは。

答 令和6年度中に社会教育推進計画を策定したい。「人づくり・つながりづくり・地域づくりの好循環」という基本目標、「教育は、個人を豊かにすることに始まり、社会を豊かにすることを目指す」という共有すべき指針、これらを掲げるとともに、具体的な施策や事業について盛り込んでいきたい。その上で推進本部設置となる。



とうい ただよし しせいしんふうかい
東井 忠義 〔市政新風会〕



税金の無駄づかいについて

問 2月21日、副市長2人制について、「2人以内」と決議されたことで、今一度議論する。鯖江市の人口規模や現状では、4年間で6千数百万円追加でかかる副市長2人制は必要がない。市長として無駄づかいと思わないのか。

答 市長 無駄づかいとは全く思っていない。現在、即座に対応しなければならない大きな課題が続く中にある。例えば嚮陽会館の複合交流施設の整備、神明苑の在り方検討、二次交通の確保、観光資源の磨き上げや効果的なPRなど、目の前には持続可能な市政運営を図る上で課題が山積をしており、早期に解決を図らなければならない。

問 それらの課題への対応は、通常業務として副市長1

人制でできるし、しなければならない。副市長2人制の導入は、多くの市民の意思に反しているのではないのか。

答 市長 御理解をいただいている市民の方も多くいらっしゃるという認識である。

問 選挙半年前に副市長を2人にして、女性を副市長に据えろとのことだが、これは選挙対策ではないのか。通常は選挙公約に挙げ、当選してから副市長2人制に移行するものである。

答 市長 議員が言う選挙対策というものが何を指しているのか、分からない。

意見 JR鯖江駅東口整備の見直しで6千万円無駄にするなど、無駄づかいが続いている。鯖江市の行く末が心配される。

【その他の質問】

・子どもの貧困 ・産後うつと育児休業取得 ・福祉総合相談室の役割



えばた かすたか ゆい かい
江端 一高 〔さばえ結の会〕



本市の財政状況と方針について

問 本市にも少子高齢化、人口減少が到来しており、今後、借金の増加は避けられないのではないのか。それならば市民ファースト、住民利益優先の実利を実感できる施策に重点配分すべきではないかと考えるが、どのように市民の期待に応えていくのか。

答 市長 本市の財政状況は非常に良好だが、これは様々な公共施設の老朽化への対応が本格化し始める直前だからこその状況である。令和7年度以降、同時期に多くの公共施設の長寿命化改修が行われる状況であり、これまでのように借金を返す以上に借りないと、プライマリーバランスを保つことは非常に難しい局面に入っていくと

の認識でいる。そのような中、「ふるさと納税」といった自主財源の獲得に力を入れることで収支のバランスを図りながら、身の丈に合った範囲で将来的に大きなツケを残さない、回さないことを考えながら必要な事業を行っていききたい。予算編成においても国、県等の補助財源、交付税措置のある優良債の活用など財政負担を減らすための努力も行い、本市の目指す将来像の実現に向けて市政運営に取り組んでいきたい。



収支バランスを図り市民ファーストの政策を

一般質問を見よう！

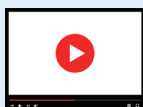
市役所の議場で

鯖江市議会は、市役所の議場で傍聴することができます。



YouTubeで

YouTubeの鯖江市議会チャンネルで、動画を配信しています。
＊右のQRコードまたは各議員の質問欄に掲載のQRコードを読み取ることで視聴できます。



こしの都TV9チャンで

こしの都TV9チャン(旧：丹南ケーブルテレビ)で生中継・録画放送を行っています。



会議録で

鯖江市議会の会議録検索ページから、会議録の閲覧ができます。
＊掲載までに時間がかかる場合があります。順次掲載いたしますので、ご了承ください。

議案と結果・賛否

○…賛成、×…反対、欠…欠席をあらわします。

議案番号	件名																		付託委員会	
	三村 尚司	田中 良幸	加藤 優	土田 光	堀川 秀樹	西野 有香	東井 忠義	酒井友季子	林下 豊彦	江端 一高	大門 嘉和	空 美英	福原 敏弘	佐々木一弥	遠藤 隆	帰山 明朗	石川 修	木村 愛子	末本 幸夫	玉邑 哲雄

【2月21日提出・2月21日議決】

議案第9号	令和5年度鯖江市一般会計補正予算(第9号)																		総務・産建・教民	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第10号	令和5年度鯖江市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)																		教育民生	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第11号	令和5年度鯖江市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)																		教育民生	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	令和5年度鯖江市水道事業会計補正予算(第2号)																		産業建設	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第13号	令和5年度鯖江市公共下水道事業会計補正予算(第2号)																		産業建設	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	鯖江市部設置条例の一部改正について																		総務	
	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	×	○	○	○	○	可決
議案第19号	鯖江市副市長定数条例の一部改正について																		総務	
	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	-	×	○	×	×	○	可決
議案第22号	鯖江市手数料徴収条例の一部改正について																		総務	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決

【2月21日提出・3月21日議決】

陳情第1号	最低賃金の大幅な改善を求める陳情																		産業建設	
	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×

議案第1号	令和6年度鯖江市一般会計予算																			総務・産建・教民		
	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決	
議案第2号	令和6年度鯖江市国民健康保険事業特別会計予算																			教育民生		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	令和6年度鯖江市後期高齢者医療特別会計予算																			教育民生		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	令和6年度鯖江市介護保険事業特別会計予算																			教育民生		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	令和6年度鯖江市総合開発事業特別会計予算																			産業建設		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	令和6年度鯖江市水道事業会計予算																			産業建設		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	令和6年度鯖江市公共下水道事業会計予算																			産業建設		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	令和6年度鯖江市農業集落排水事業会計予算																			産業建設		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	鯖江市犯罪被害者等支援条例の制定について																			総務		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	可決

※佐々木議長は採決に加わっていません。

議案番号	件名																			付託委員会
	三村 尚司	田中 良幸	加藤 優	土田 光	堀川 秀樹	西野 有香	東井 忠義	酒井友季子	林下 豊彦	江端 一高	大門 嘉和	空 美英	福原 敏弘	佐々木一弥	遠藤 隆	埴山 明朗	石川 修	木村 愛子	末本 幸夫	玉邑 哲雄

議案第15号	鯖江市いじめ調査専門委員会等条例の制定について																		教育民生
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第17号	鯖江市個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について																		総務
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第18号	鯖江市空家等の適正管理に関する条例の一部改正について																		総務
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第20号	鯖江市一般職の職員の給与に関する条例および鯖江市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について																		総務
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第21号	鯖江市税条例の一部改正について																		総務
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第23号	鯖江市手数料徴収条例の一部改正について																		産業建設
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第24号	鯖江市母子家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について																		教育民生
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第25号	鯖江市介護保険条例の一部改正について																		教育民生
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第26号	鯖江市指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について																		教育民生
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第27号	鯖江市水道事業給水条例の一部改正について																		産業建設
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第28号	公園の管理瑕疵に係る損害賠償額の決定および和解について																		産業建設
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第29号	財産の取得について																		教育民生
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度鯖江市一般会計補正予算(第8号))																		総務・教民
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○

【3月21日提出・3月21日議決】

議案第31号	鯖江市副市長の選任について																			—	
	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	—	○	×	×	×	○	○	同意
議案第32号	鯖江市教育委員会委員の任命について																			—	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	同意
議案第33号	鯖江市公平委員会委員の選任について																			—	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	同意
議案第34号 議案第40号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて																			—	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	異議なし

※佐々木議長は採決に加わっていません。

【次回】 第445回 6月定例会日程（予定）

日 付	会 期 日 程	こしの都TV9チャン放送予定 (旧：丹南ケーブルテレビ)
5月29日(水)	10時 本会議 (提案理由説明)	生放送
31日(金)		18時 再放送(5/29本会議分)
6月10日(月)	10時 本会議 (質疑、一般質問)	生放送
11日(火)	10時 本会議 (一般質問)	生放送
12日(水)	10時 本会議 (一般質問)	生放送
13日(木)	9時30分 常任委員会	
14日(金)	9時30分 常任委員会	
19日(水)		18時 再放送 (6/10本会議分)
20日(木)		18時 再放送 (6/11本会議分)
21日(金)	10時 本会議 (委員長報告、採決)	生放送 18時 再放送(3/5本会議分)
24日(月)		18時 再放送 (6/21本会議分)

※ 進行状況により時間の変更が生じる場合があります。

※ 委員会の放送はありません。

あなたの写真で表紙をかざってみませんか！

あなたの写真が表紙になります！鯖江市内で撮影された素敵な写真をご応募ください。
表紙に採用された方には、素敵な商品（地場商品など5,000円相当）をプレゼント！

応募する写真 鯖江市内で撮影された人物・風景・行事などの写真

応募方法 お名前、連絡先、写真の撮影場所をご記入の上、議会事務局へ
Eメールか、郵送、またはご持参ください。

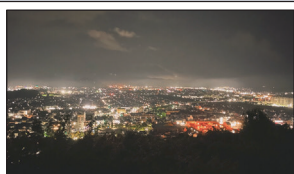
*右の応募フォームからでもご応募いただけます。

次号の応募締切 令和6年7月22日(月)

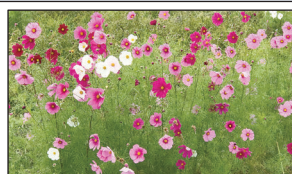


応募フォーム

今回の
応募作品
(一部)



ツッチーさん



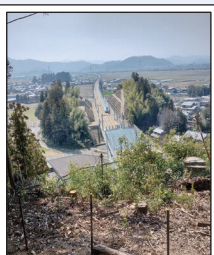
TMさん



きらめき福祉会 きらめきの里さん



H.Sさん



ベジータさん



サイトウ オフセットさん



かよえもんさん



編集後記

3月定例会は、副市長2人以内とする条例改正、令和6年度当初予算などを審議する重要な議会となりました。これを機に多様化する行政課題に的確かつ迅速に対応する体制へと強化し、行政サービスが向上していけばと思います。これからも議会報が市民の皆様へ末永くご愛読いただけるよう、よりよい紙面づくりに議員一丸となって頑張っていきます。

広報委員 土田 光

今号は、3月定例会の内容を掲載しており、発行時の状況と一致しない場合があります。